

平成 29 年度当初予算における重点施策

将来にわたり小樽市に住み続けてもらうためには、安心して子育てできる環境づくり、地域における教育力の向上、快適で利便性の高い生活環境づくりに重点を置きつつ、地域の資源を最大限活用した産業振興により、働く場を確保する必要があります。

平成 27 年 10 月に策定した小樽市総合戦略は、「住みよいまち小樽」、「人にやさしいまち小樽」の実現に向けた公約と合致したものであることから、総合戦略で掲げた将来の都市像である「訪れる人を魅了し、暮らす人には優しい、市民幸福度の高いまち」の実現に向け、重点的に施策を進めてまいります。

(1) あずましい暮らしプロジェクト

交通・住環境・雇用・レジャーなどバランスの良い「あずましい暮らし」を実現する

全ての市民が安全・安心に生活するため、街路灯の LED 化や、既存施設の有効活用などにより「あずましい暮らし」を実現することで、定住を持続させる取組を進めます。

＊①移住促進事業経費 **1,000 千円**

首都圏における移住 PR 等の実施、起業希望者向けの空き店舗視察ツアー等の開催

＊②商業起業家定住促進事業費 **3,000 千円**

商店街等の空き店舗解消と本市への移住・定住促進を目的に、新規商業起業家の研修費用と店舗家賃の一部を助成

＊③既存街路防犯灯 LED 化推進事業費 **119,000 千円**

既存の街路防犯灯(水銀灯、白熱灯、蛍光灯)を LED 灯に改良する場合などに助成(平成 27～29 年度)

＊④空き家対策事業費 **2,703 千円**

H28 策定の「空家等対策計画」に基づいた施策を検討、推進するとともに、「空家実態調査」の結果に基づき所有者調査を実施

☆⑤住宅エコリフォーム助成事業費 **5,100 千円**

断熱性の向上を目的とした改修等の住宅エコリフォームを対象に工事費の一部を助成

・補助対象の要件を拡大

⑥市営住宅改善事業費 **91,200 千円**

「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修

・長寿命化型改善 祝津住宅 5・6 号棟：外壁等改修

※平成 28 年度 5 定補正予算(繰越明許費) **41,200 千円**

・長寿命化型改善 最上 A51 号棟：外壁等改修

◎⑦公営住宅建替事業費 **464,000 千円**

老朽化が進む若竹住宅 3 号棟の建替を実施

(平成 28～29 年度：解体工事、平成 29～30 年度：建替工事)

◎⑧既存借上公営住宅事業費 **4,800 千円**

既存の民間共同住宅の空き住戸を市が借上げ、低所得の子育て世帯向けに市営住宅として供給

◎ * ⑨ **建築ストック・リノベーションまちづくり事業費**

※平成 28 年度 5 定補正予算(繰越明許費) 41,270 千円

歴史的建造物等の建築ストックを有効活用し、移住者や観光客等の交流を推進するための拠点を整備
・旧寿原邸屋根改修、空き家の所有者・利用者向けの相談会や空き家活用講座を開催

◎ * ⑩ **新・市民プール整備調査事業費**

250 千円

「新・市民プール」の整備方針の具体化のため、他都市事例調査等を実施

◎ ⑪ **トイレの洋式化等整備事業費**

21,590 千円

多くの市民や観光客等の方に利用される市の施設について、和式トイレの洋式化等の整備を計画的に実施
(平成 29 年度)

本庁舎本館、港湾室前、産業会館、港湾室庁舎、塩谷児童センター、保健所庁舎、小樽公園（ゆったりトイレ、テニスコート上）、消防本部庁舎、旧日本郵船(株)小樽支店

(2) 樽っ子プライド育成プロジェクト

小樽で生まれ・暮らし・教育を受けることで地元定着を実現する

子育て世代の育児の不安や負担を軽減し、社会の変化に対応した教育を推進するとともに地域全体で郷土愛あふれる優秀な「樽っ子」を育成することにより、安心して子育てできる環境づくりをすることで、地元定着を実現する取組を進めます。

* ① こども医療費助成 189,351 千円

北海道の制度によりこどもの医療費の自己負担分の一部を助成。市の単独事業として小学生の入院外を助成対象とするよう拡大

(道の施策分) 128,505 千円

(市の施策分) ・ 自己負担 非課税世帯：初診時一部負担金のみ 60,846 千円
課税世帯：1割負担

② ファミリーサポートセンター事業費 6,224 千円

地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業をNPO法人に委託して実施

◎ ③ 保育の質向上研修事業費 200 千円

民間・市立保育施設に勤務している保育士を対象として、外部講師による研修会を開催

◎ * ④ 市立保育所整備等調査経費 100 千円

築40年以上経過し、老朽化した手宮保育所の建替えを視野に入れつつ、新施設の位置や規模等について調査・研究を実施

* ⑤ ICT教育促進事業費 4,500 千円

小学校3年生以下の普通教室に実物投影機を配置

* ⑥ 音読推進経費 240 千円

全ての小中学校で取り組んでいる家庭学習での「音読」活動の充実を図り、児童生徒の学力向上を推進。

「音読カップ」や「小樽こどもの詩コンクール」を開催

* ⑦ 「樽っ子学校サポート」関係経費 230 千円

大学生及び高校生を市内の小中学校へ派遣し学習支援を実施

☆ * ⑧ 語学指導等外国青年招致事業費 25,250 千円

外国人指導助手(ALT)を市内各中学校に派遣。平成29年度はALTを4名から6名に増員し、中学校12校に隔週で派遣するほか、小学校の外国語活動・総合的な学習の時間等を支援するため派遣

☆ * ⑨ 「小樽イングリッシュキャンプ」関係経費 200 千円

市内小中学生の国際感覚をはぐくむため、外国人との活動や宿泊生活、外国人観光客への観光案内など通して、生きた英語を体験

・ALTなどの指導者を増員(10名→15名)

☆ * ⑩ 小学校英語教育推進事業費 409 千円

平成32年度からの小3英語教育導入を見据え「小学校英語教育推進校」3校を指定し、小学校3,4年生の総合的な学習の時間に外部講師を派遣し、国際理解教育を実施(平成28年度 2校)

- ◎ ⑪ **キャリア教育推進事業費** **300 千円**
 子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していけるためのキャリア教育を推進。平成 29 年度は、「キャリア教育実践指定校」1 校を指定し、「キャリア教育研修講座」など実施
- ◎ ⑫ **コミュニティスクール導入等促進事業費** **180 千円**
 「学校運営協議会制度」の将来的な導入を検討するため、教職員や地域住民による推進委員会を設立し、外部講師招へいの勉強会などを実施
- ⑬ **教育支援活動推進事業費** **1,900 千円**
 学校・家庭・地域が連携して教育に取り組むため、学校及び家庭教育における地域の支援体制づくりを実施
 ・「学校支援ボランティア」による授業補助や読み聞かせ等の学校支援
 ・「小樽地域子ども教室」による土曜日午前中、体育館や図書室等を開放した各種体験教室の実施
 ・「小樽わくわく共有ネットワーク」による家庭教育講座等の実施
- ◎ * ⑭ **子ども読書活動推進事業費** **1,687 千円**
 専門知識を有する職員を配置し、図書館がセンター的な立場となって家庭、地域、学校における読書活動を推進
 ・「小樽市子ども読書活動推進計画」策定
 ・保護者やボランティアとの連携による読書活動の推進
 ・学校図書館支援
- ◎ * ⑮ **スポーツ選手交流事業費** **500 千円**
 市内小学校でプロスポーツ選手による出前授業を開催
- ◎ * ⑯ **手宮公園競技場整備事業費** **3,500 千円**
 陸上競技の普及および小学生陸上競技大会を開催するため、小学生用ハードルを整備
- * ⑰ **総合体育館施設整備事業費** **9,000 千円**
 小学生のミニバスケットボールにも対応可能な移動式バスケットゴール台を整備
- ☆ ⑱ **高校生就職スキルアップ支援事業費** **4,300 千円**
 主に高校生を対象に、市内企業への就職率向上を図るため就職活動の実践力向上事業を実施
 ・学校訪問によるキャリアカウンセリングの充実

(3) にぎわい再生プロジェクト

観光を軸とした地場産業の振興により、にぎわいを取り戻し、雇用創出を実現する

小樽の美しい街並みや自然などの資源を活かした観光振興を軸としつつ、強みである地場の加工技術の集積を活かし、積極的な情報発信やトップセールスを行うことにより、新たな人の流れと「にぎわい」を創出することで、雇用を創出する取組を進めます。

☆ ＊ ① ふるさと納税関係経費 **13,516 千円**

まちづくり施策への賛同者の増加と地域経済の活性化を図るため、一定額以上の寄附者に対して本市特産品を送付
・お礼の品の充実、寄附額区分の変更

＊ ② 小樽港クルーズ推進事業費 **13,100 千円**

市や国などの行政機関と民間団体で構成される小樽港クルーズ推進協議会によるクルーズ客船誘致活動や、クルーズ客船受入体制の強化

☆ ＊ ③ 小樽港物流促進プロジェクト事業費 **2,300 千円**

小樽港の物流促進のため、ウラジオストック・ナホトカの企業訪問や市場調査、関東・関西エリアにおけるポートセールスを実施

＊ ④ 観光誘致促進事業費補助金 **5,900 千円**

国際旅行博出展による海外プロモーション活動のほか、国内外旅行会社等の担当者招請及び訪問事業、道内各地における観光キャンペーンを実施

＊ ⑤ 東アジア圏等観光客誘致広域連携事業費補助金 **2,500 千円**

マレーシア旅行博出展をはじめとするアジア圏へのプロモーションや、web を活用した情報発信、各国の旅行会社・メディア関係者等の招請及び MICE 誘致事業を実施

＊ ⑥ 創業支援事業費 **19,000 千円**

新たに創業する方に対し、事業開始にかかる内外装工事費などの費用の一部を補助

☆ ＊ ⑦ 海外販路拡大支援事業費 **3,950 千円**

海外への販路拡大を目的とした商談会・展示会等への参加費用補助や、札幌市等との連携事業による海外商談会・展示会へ参加するほか、ベトナムにおいて産学官による市場開拓事業を実施

＊ ⑧ 「小樽産品」販路拡大支援事業費 **4,200 千円**

市内食料品製造業者の北海道外への販路拡大を支援するため、道外でも通用する商品開発力や商談スキルの向上を図る相談会を実施した上で、首都圏で開催される大規模展示商談会に出展

＊ ⑨ 小樽産品商品力・販売力向上事業費 **8,500 千円**

食品関連企業の商品開発力と販売力向上のため、企業向けのワークショップや販売実践会を行うとともに、商品改良支援・販路開拓などを実施

◎ ＊ ⑩ 小樽産農産物 P R 事業費補助金 **100 千円**

直売所で開催されるイベントを活用し、旬の野菜や果実、加工品等の消費拡大を図るため P R を実施

＊ ⑪ 水産物ブランド化推進事業費 **3,000 千円**

小樽の地魚や水産加工品を広く宣伝することによる知名度アップと消費拡大のほか、水産加工品の新商品開発やブランド化を図る取組を実施

*** ⑫企業誘致促進事業費** **2,000 千円**

工場等の立地を検討している三大都市圏や札幌圏の企業への訪問による誘致活動のほか、産業展覧会による企業立地 PR 活動を実施

※企業誘致推進員の配置（関係経費 3,840 千円）

東京事務所に企業誘致推進員を配置し、首都圏に立地する企業の情報収集や PR 活動、企業訪問等を実施

◎ * ⑬IT 関連企業等誘致促進補助金 **20,000 千円**

市内中心部での雇用創出のため、市外からの IT 関連企業等の進出を対象に、施設改修費用やランニングコストの一部を補助

*** ⑭公衆無線 LAN 通信環境整備事業費補助金** **1,000 千円**

観光関連団体や商店街振興組合が国の補助金等を活用して実施する通信環境整備事業の一部を補助

⑮歴史的建造物保全及び景観地区内建造物修景等事業費助成金 **15,000 千円**

景観条例に基づき登録している歴史的建造物のうち、民間が所有する建造物の外観に係る補修費の一部を助成

*** ⑯歴史文化基本構想策定事業費** **3,000 千円**

まちづくりと文化財保存の両立を図るために、本市の文化財及び周辺環境を保存・活用する基本方針となる「小樽市歴史文化基本構想」を策定（平成 28～30 年度）

◎ * ⑰日本遺産認定関係経費 **800 千円**

日本遺産認定を目指し、シンポジウムの開催や道内外における先進地視察などを実施

4) あんしん絆再生プロジェクト

高齢者や子育て世代が安心して暮らし、生き生きと活動する

高齢者や子育て世代が安心して暮らすため、防災体制の充実を図るとともに、地域住民の助け合いや見守りなど共助の仕組みづくりを行うことにより、市民が健康で生き生きと活動できる取組を進めます。

①定住自立圏構想推進経費

850 千円

「第2次北しりべし定住自立圏共生ビジョン」に基づき、圏域6市町村が合同で特産品や観光スポットなどの情報発信事業を実施

☆＊②防災関係経費（避難支援事業）

7,600 千円

新たな浸水想定に対応した津波ハザードマップの作成。避難行動要支援者名簿の更新

◎＊③防災関係経費（防災行政無線（同報系）整備事業）

12,000 千円

災害時の避難情報伝達向上を図ることを目的とした防災行政無線を整備するための調査及び基本計画を策定

＊④健康診査等事業費（各種がん検診費）

54,500 千円

勤務先や加入する健康保険で検診を受ける機会のない方（自営業者、主婦、高齢者等）で40歳以上の市民を対象とした胃・大腸・肺・乳がん検診と、20歳以上の女性を対象とした子宮頸がん検診を実施。胃がん検診について胃内視鏡検査導入を検討し、医師等による運営委員会を設置

⑤地域包括支援センター運営事業費

121,000 千円

「地域包括ケア」を実現するための中核機関として4か所に設置している地域包括支援センターの運営を委託。

平成29年度主要施策等一覧

平成29年2月

※「平成29年度当初予算における重点施策」とした取組は掲載していません。(◎=新規 ☆=拡大 *=公約)

1 心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）

- ☆ ① **通級指導教室拡充経費** **800千円**
現在、開設している通級指導教室の対象者を拡大。発達障害等の児童生徒の受入に必要な教材等を整備
- ② **校舎等改築事業費** **1,226,464千円**
・山手地区統合小学校 H26 実施設計、H27 敷地造成工事、H28～29 校舎・屋内運動場建設
H29 グラウンド整備、H30 開校
- ◎ ③ **児童用机・椅子更新事業費** **2,300千円**
生徒用机・椅子更新事業費 **1,350千円**
平成27・28年度に行った現状調査の結果に基づき、劣化の著しい机・椅子を計画的に更新
(平成29～31年度)
- ④ **ボイラー室改修事業費（朝里小学校、朝里中学校）** **47,800千円**
排煙障害等を未然に防止するため、老朽化したボイラー室の煙突内部（保温材）改修を実施
- ◎ ⑤ **トイレ改修事業費（長橋小学校、高島小学校）** **95,000千円**
トイレの環境改善のため、老朽化した配管等の設備改修、和式便器を洋式便器に交換を実施
- ☆ ⑥ **義務教育活動経費（学校図書館整備費）** **13,730千円**
小学校8,653千円、中学校5,077千円
図書整備のほか、学校図書館活動の活性化と児童生徒の読書習慣の定着を図るため学校図書館司書を配置（小学校1校→3校、中学校1校）
- * ⑦ **特別展開催経費（文学館）** **200千円**
河邨文一郎生誕100周年を記念して、その著書、原稿や遺品等を展示
・「生誕100年 詩人・河邨文一郎展」（平成29年4月15日～6月11日）

*** ⑧ 特別展開催経費（美術館） 3,000千円**

（特別展Ⅰ 683千円、Ⅱ 803千円、Ⅲ 739千円、Ⅳ 775千円）

- Ⅰ）「大月源二ー新たなリズムを求めて」（平成29年4月29日～7月2日）
戦前プロレタリア美術の代表的な画家であった大月源二の作品を展覧
- Ⅱ）「甦る炭鉱の記憶」（平成29年7月8日～9月17日）
小樽と炭鉱都市との結びつきをテーマとし、炭鉱にまつわる美術作品や資料を展覧
- Ⅲ）「後志の水彩画家 間宮勇回顧展」（平成29年10月28日～12月24日）
厳しく人間と自然の営みに係わり合い、よどみない筆致で表現した水彩画家 間宮勇の作品を展覧
- Ⅳ）「ガラスと絵画による『雪と氷のイメージ』」（平成30年1月6日～3月4日）
北海道の自然、冬を描いた美術館収蔵の絵画と、市内在住ガラス作家たちの作品との詩情豊かな空間を演出（「おたる雪あかりの路」関連企画）

*** ⑨ 企画展等開催事業費（美術館） 450千円**

- 「小樽美術家の現在シリーズ 武石英孝展」（平成30年3月11日～5月6日）
小樽とゆかりの深い現代の美術家 武石英孝の風景画を展覧

◎ ⑩ 音響設備改修事業費（市民センター） 7,000千円

ホールの舞台音響設備（プロセニウムスピーカ）の更新

◎ * ⑪ 重要文化財旧日本郵船㈱小樽支店保存修理工事費 17,400千円

小樽市を代表する文化遺産である建造物の保存・活用を図るための修理を実施
・ H29 実施設計

⑫ 就学援助費 167,600千円

小学校82,400千円、中学校85,200千円

経済的理由により就学困難な児童生徒について学用品、給食費等の援助を実施。平成29年度（平成30年度入学者）から入学準備金の入学前支給を導入

2 ともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）

- ☆ ① **子ども・子育て支援事業計画推進事業費** **670千円**
平成27年3月に策定した計画（平成27～31年度）の中間見直しを実施
- ◎ ② **子育て短期支援事業費** **316千円**
保護者の疾病等により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、児童養護施設等で短期間（7日以内）の預かりを実施
- ◎ ③ **高齢者保健福祉計画等策定事業費** **980千円**
3年ごとに見直しを行う「小樽市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」について、平成30～32年度を計画期間とする第7期計画を策定
- ④ **包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費** **28,896千円**
平成30年度の実施予定を前倒しで事業着手
在宅医療・介護連携推進事業費 **6,350千円**
市が主体となり医師会等と連携し、地域の医療・介護サービス資源の把握や地域住民への普及啓発等の取組を実施
認知症総合支援事業費 **5,922千円**
認知症サポート医と保健師等の専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」を設置
◎ **認知症地域支援・ケア向上事業費** **5,676千円**
認知症カフェを実施する団体に対し運営経費の一部を補助
生活支援体制整備事業費 **10,948千円**
生活支援コーディネーターの配置及びNPO、企業、ボランティア等による「定期的な情報共有・連携強化の場」としての協議体を設置
- ◎ ⑤ **後期高齢者医療歯科健康診査事業費** **10,868千円**
後期高齢者の口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾病予防のため、無料で歯科健診を実施
- ◎ ⑥ **福祉車両購入経費** **4,300千円**
重度身体障害者移動支援事業で使用する車いす用リフトカーの更新

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

①	配水管整備、改良工事、導・送水管整備、消火栓整備	1,279,793千円
	・配水管整備工事（市内一円配水管布設 L=3,563m）	334,400千円
	・改良工事（中区配水池築造工事ほか）	605,000千円
	・導・送水管整備工事（勝納水管橋更新工事ほか）	338,600千円
	・消火栓整備（1基新設）	1,793千円
②	汚水管・雨水管整備及びポンプ場・処理場設備の更新	1,116,601千円
	・汚水管整備（中央1の1号幹線汚水管改築工事ほか）	373,014千円
	・雨水管整備（熊碓第2排水区雨水渠築造工事）	20,000千円
	・ポンプ場設備の更新（高島汚水中継ポンプ場電気設備工事ほか）	41,026千円
	・処理場設備の更新（中央下水終末処理場電気設備工事ほか）	682,561千円
③	臨時市道整備事業費	360,000千円
	市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため、道路改良を実施	
	・平成29年度整備予定 21路線	
④	橋りょう長寿命化事業費	186,850千円
	「小樽市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの修繕等を計画的に実施	
	・塗装塗替等 銭函高架橋ほか1橋	
	・調査設計 銭函高架橋ほか2橋	
⑤	道路ストック更新事業費	69,400千円
	老朽化が進む道路ストック（道路トンネル、舗装、道路附属物、のり面盛土擁壁等）を「小樽道路ストック修繕更新計画」に基づき修繕・更新	
	・舗裝修繕、道路照明更新 高商通線ほか4路線	
	・調査設計 長橋旧国道砂留第1線	
⑥	ロードヒーティング更新事業費	132,500千円
	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新	
	・西通線ほか2路線	
⑦	銭函高架橋耐震化事業費	41,600千円
	落橋防止装置の設置及び橋脚の補強等耐震化を実施	
	・耐震補強工事（第1径間）	

⑧ 建設機械整備費 **45,000千円**

安定的な除雪体制の確保を目的に、除排雪機械を計画的に更新

- ・ロータリ除雪車 1台更新

◎ * ⑨ 駐車場調査経費 **7,000千円**

中心市街地の利便性の向上のため、小樽駅周辺の駐車場の整備状況や交通量の変化などに対応した適切な駐車場施策の検討が必要であることから、基礎とすべく駐車場実態調査を実施

◎ * ⑩ 小樽駅前周辺地区交通量調査経費 **2,400千円**

小樽駅前周辺地区における交通環境の改善に向けた検討のため、同地区の交差点で交通量調査を実施

⑪ 高速道路周辺道路整備事業費 **42,000千円**

北海道横断自動車道余市小樽間の開通に伴い発生する交通の増加に対応する道路の整備

- ・道路改良工事 林道徳助沢連絡通線
市道塩谷丸山下通線

⑫ 機動力増強・近代化事業費 **107,000千円**

指揮車及び放水塔付多機能消防ポンプ自動車を更新整備

◎ ⑬ 消防団被服整備事業費 **13千円**

消防団活動の際に必ず着用する活動服が、整備から15年を経過したため、あらゆる災害において安全でスムーズな活動を行うため、活動服等を更新（消防団活動服・アポロキャップ）

- ・平成29年度購入数：446名分
- ・総額 10,321千円 ※備荒資金により購入（平成29～33年度で支払）

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

① 日本海漁業振興緊急対策事業費補助金 1,780千円

小樽市漁業協同組合が実施するナマコ種苗生産事業に対する補助

② 活力ある商店街づくり推進事業費 7,250千円

にぎわう商店街づくり支援事業費 4,800千円

小樽市商店街振興組合連合会に属する商店街等が、中心市街地活性化に寄与するために独自に企画、実施する活性化事業に助成

- ・助成額：事業費の1/2（限度額600千円）

商店街活性化支援事業費 2,000千円

活力ある商店街等の形成を図るための事業を実施する団体へ助成

- ・助成額：事業費の1/2
事業費1,000千円未満（限度額100千円）、事業費1,000千円以上（限度額200千円）

* 空き店舗対策支援事業費 450千円

既存事業者の経営安定化と商店街等の空き店舗解消を目的に店舗家賃の一部を助成

- ・助成額：家賃の1/2（限度額50千円）×6か月

③ （港湾施設）国直轄工事費負担金 200,500千円

北防波堤改良事業費 15,000千円

老朽化した防波堤の改良による施設の延命化

- ・平成28年度まで 根固工（L＝583m/港外）、被覆工（L＝32m/港外、L＝675m/港内）
- ・平成29年度 根固工（L＝100m/港外）

※国直轄事業 平成29年度全体工事費 100,000千円（うち市負担 1.5/10＝15,000千円）

第3号ふ頭岸壁改良事業費 100,000千円

老朽化が進んでいる第3号ふ頭の16番岸壁及び17番岸壁を改良（平成26～32年度）

- ・平成29年度 16番岸壁改良（L＝194m/上部工等）

※国直轄事業 平成29年度全体事業費 300,000千円（うち市負担 1/3＝100,000千円）

- ◎ **第3号ふ頭泊地改良事業費** 85,500千円
 岸壁の老朽化対策と合わせ、泊地のしゅんせつを行い、大型客船も接岸可能な施設整備を実施
 ・平成29年度 泊地しゅんせつ ($A=24,000\text{m}^2$)
 ※国直轄事業 平成29年度全体事業費 570,000千円 (うち市負担 $1.5/10=85,500$ 千円)
- ④ **港湾改修事業費** 63,500千円
- 臨港道路改良事業費** 28,300千円
 円滑な交通確保と安全性の向上を図るため、臨港道路の舗装の補修を実施
 (平成27～31年度)
 ・平成29年度 小樽港縦貫線 舗装改良 $L=470\text{m}$
- 第2号ふ頭岸壁改良事業費** 25,200千円
 外航船の係留施設を確保するため、老朽化したエプロン舗装や附帯施設を改良
 (平成27～31年度)
 ・平成29年度 上部コンクリート工 ($L=22\text{m}$)、アスファルト舗装工 ($A=183\text{m}^2$) 等
- ◎ **小樽港保安施設改良事業費** 10,000千円
 国際コンテナふ頭施設及び国際車両航送施設の保安措置に必要な監視装置を改良
 (平成29～30年度)
 ・平成29年度 監視装置実施設計
- ⑤ **港湾上屋整備事業費** 18,000千円
 老朽化により使用が困難となっている既存の上屋に代わり、中央ふ頭5番岸壁の背後地に上屋を建設
 ・平成29年度 地質調査・実施設計
- ⑥ **第2号ふ頭荷さばき地整備事業費** 28,600千円
 老朽化の激しく使用が困難となっている上屋の解体及び荷さばき地の整備
 (平成27～32年度)
 ・平成29年度 10番岸壁背後荷さばき地整備
- ⑦ **港湾計画改訂事業費** 55,800千円
 小樽港を取り巻く諸情勢の変化に対応した港の開発、利用及び保全の方針を定めるため、港湾計画を改訂 (平成24～29年度)
- ⑧ **姉妹都市提携委員会交付金** 4,300千円
 ナホトカ市、江西区への小樽市代表团・少年少女交流団の派遣や、ダニーデン市青少年交流団歓迎事業などを実施

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

① 北しりべし廃棄物処理広域連合負担金 1,224,613千円

北しりべし廃棄物処理広域連合（小樽市、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村）によるごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費

◎ ② 廃棄物最終処分場拡張整備事業費 11,000千円

（一般会計9,900千円、特別会計1,100千円）

現処分場のかさ上げによる延命のための拡張整備の実施設計、事業計画等の作成

③ 都市公園安全・安心事業費 67,200千円

老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を計画的に進め、公園利用者の安全・安心を確保

- ・平成29年度 遊具等の更新（朝里川公園ほか6公園）、駐車場整備（入船公園）

④ 小樽公園再整備事業費 18,900千円

明治26年開園の小樽公園を再整備

（平成25～31年度）

- ・平成29年度 見晴台周辺園路整備ほか

【その他の施策】

*** ① 総合計画策定関係経費 2,800千円**

平成31年度から始まる次期総合計画の策定の取組を実施

- ・平成29年度（仮称）100人市民会議開催、策定審議会の開催、基本構想（原案）の作成

☆ * ② 総合戦略推進事業費 1,365千円

地方創生の取り組みを効果的に推進するため、平成29年度は、定性指標を把握するための市民アンケートを実施

◎ ③ 議場システム更新事業費 2,638千円

音響及び映像システムの更新

- ・総額 22,606千円（平成34年度まで債務負担設定）